学校だより　5月

平成３１年４月２６日　　横浜市立芹が谷南小学校

校歌にみる風景と子どもたち

学校長　髙木篤子

入学式と「１年生を迎える会」では、１年生は６年生と手をつないで入場します。１年生の様子を気に掛けながら丁寧に席まで導く６年生の姿から、優しさが伝わりました。１年生と６年生が並んで歩くと、小学校生活の間にこんなに身長が伸びて、体も心も成長するのだと改めて感じました。

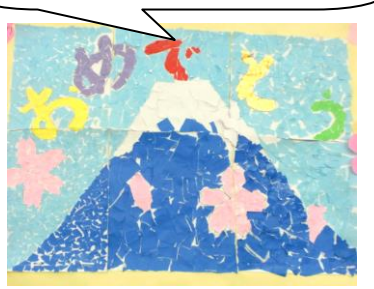
「１年生を迎える会」の初めに、２～６年生全員で校歌を合唱しました。体育館に響く歌声。歌詞から、芹が谷南小学校の子どもたちを包む風景が浮かんできました。

一、緑やさしい　野の風に　夢がふくらむ　丘の上 ♪～

丘の上に四季折々咲く花。春は桜やつつじが校舎の周りを彩ります。小さな御衣黄桜の苗も可憐な花を咲かせました。まもなく新緑の季節を迎えます。丘の上で緑の中を吹き抜ける風の心地よさを感じながら、歌詞のように、子どもたちが夢をふくらませて**「心ゆたかに 花開く」**ことを願っています。

二、澄んだひとみに　いま写る　けだかき富士の　朝の顔 ♪～

１年生へ２～６年生が富士山の貼り絵をプレゼントしました。



富士山が見える校庭いっぱいに広がって遊ぶ子どもたち。聞こえてくる歓声。チャイムが鳴ると、走って一目散に昇降口へ。まさに、よく遊び、よく学べという姿です。澄んだ瞳で物事を見つめ、個々の感性で受けとめ、校歌の**「創れ未来の 横浜を」**という言葉を胸に、令和の時代を創っていくことを期待します。

三、♪～ 大空へ　のびゆく　のびゆく　われらが　芹が谷南小学校

校歌三番の最後は、この言葉で締めくくられています。家庭で、学校で、まちで様々な体験をしながら、**「たくましく 生き生きと」**成長していく子どもたち。それぞれがたくさんの可能性をもっていて、これからどのように伸びていくのか楽しみです。子どもたちがよさを伸ばしながら健やかに成長するために、励みとなる声掛けや基盤となる支えが大切です。共に伸びゆく子どもの成長を支えていきましょう。

今月の学校だより中面に「こんな学年・クラスにしたい」を掲載しました。芹が谷南小学校の校歌と照らして、学校・学年・学級の目標、そして一人ひとりの目標に向かって歩みを重ねていく日々、ご支援・ご協力よろしくお願いいたします。